

令和6年度まちづくり懇談会 中大塩地区

日時 令和6年11月5日(火)
午後7時00分～午後8時30分
場所 中大塩地区コミュニティセンター

スポーツ表彰・表敬訪問について

意見要旨	説明・回答要旨
子どもたちがまちに愛着を持つ理由に、どんな体験や思いがあるのかも大事。スポーツを頑張っている子どもが良い成績を修め、表彰されることは良いことだと思う。しかし、茅野市はスポーツ協会の表彰はあるが、スポーツ協会に加盟していない選手はどうすればいいのか。	(市長) スポーツ協会は、市が作っている団体ではなく任意の団体なので、市で団体事業について口出しはできない。表彰については、スポーツ協会長から出されていて、市でスポーツだけの表彰はない。 (生涯学習部長) 市としてのスポーツ表彰制度は、今のところ無い。現在は茅野市スポーツ協会の方が定めている基準に基づいて選ばれている。
他の市町村では、スポーツで頑張った人を称え、役場や駅に横断幕をつけているところもあるが、茅野市が無いのはどうしてか。なぜ市が表彰を行わないのか。	(市長) かつて茅野市スポーツ協会にはさ、市内スポーツ施設の管理を委託したこともある経緯を踏まえて、今の形になっている。あくまでも独立した機関であるので、そこを尊重している。市では、小平奈緒さんが金メダルを取った時に市民栄誉賞という形で表彰を行った。小平奈緒さんがオリンピックに出場したときには、市役所に横断幕を飾った経過がある。 (教育長) 市として表彰するというものはないが、表敬訪問を申し込んでいただければ受け入れている。全国大会、あるいは県大会に出場するにあたって、申し出ただいただければ私や市長で対応する。必要に応じて奨励金も出している。また、全国大会等で結果を残したときに報告していただければ、同じように、私達で対応するという形をとっている。

区の防犯カメラ設置について

意見要旨	説明・回答要旨
安心できるまちづくりについて、闇バイトについては、この地区でも心配事の一つであり、地区に防犯カメラを設置する案が出ている。設置する場合は市などから補助金等が出るのか。また、設置している区、自治会はあるか。	(副市長) 防犯カメラをつける際は、一定の個人情報扱うため、区・自治会内での検討が必要だと考える。防犯カメラの補助自体は、今のところ市では無く、過去に要望等がいくつかあったと記憶している。ただ、安心できるまちづくりを目指すなかで、大切なのは防犯カメラを設置することもそうだが、地域での助け合い、見守り合いだと思う。これは防災時の助け合いにもつながってくる。 (都市計画課長) 地区、区での設置について把握していない。都市計画課では駅周辺に防犯カメラを設置して運用をしている。運用する中で、警察の犯罪捜査の関係で申請いただいた場合は、捜査にも協力をしている。

有機フッ素化合物（PFAS）について

意見要旨	説明・回答要旨
有機フッ素化合物（PFAS）について、茅野市は水道水や地下水の検査をしたことがあるか。	(水道課上水道整備係長) 今調査中で、採水をして調査機関へ出している段階。結果が出たら速やかにホームページ等で公表する予定。

使用料について

意見要旨	説明・回答要旨
市民と市民以外の施設使用料を一律にする」と報道されたが、市外利用者は12.2%だったと思う。私自身茅野市に住んでいて、よく小淵沢の施設を利用するが、市民と市民以外で料金が違ったところで、高いという感覚ではない。財政難で値上がりすることは今後、必要になってくるとは思うが、是非とも市民と市民以外は分けていただきたい。例えば土日・祝日とハイシーズンは値上げするのはどうだろうか。また、市民と市民以外を分けることで、移住にもつながると思うので、分けてほしい。	(市長) 使用料の検討をしている最中だが、以前は、市民と市民以外という分けは無かった。スケートセンターを6市町村で見てもらったらどうだという意見もあるなかで、まずは使用料から一緒にしていくべきと考える。理想は、6市町村にある公共施設料金を同一料金にしていくことだが、いただいたご意見も理解できる。いずれにしても検討中なので、貴重なご意見としてお受けした。

温泉の使用料について

意見要旨	説明・回答要旨
富士見町にある温泉だと富士見町民だけではなく茅野市民も割引がある。6市町村のお話しも理解できるが、観光客の方々にとっても安い施設なので沢山の方が利用している。財政難ならば、そこから使用料としていただくことも可能ではないか。	(副市長) 特に温泉料金の関係で、平成28年あたりに市民と市民以外に差をつけるという議論があった。それは、茅野市の温泉はいわゆる福祉温泉で市民のためのものなので、市民が気軽に利用できるように安くするべき、というものだった。ただやはり、今後茅野市がすべての施設を持つことは財政的にも難しく、相互に地域を越えて皆さんが利用しているので、諏訪広域は6市町村の中で、施設を効率的に配置して、みんなで維持していくような賢い使い方が必要である。 そこを踏まえて、もし広域的な施設の利用という方向へ踏み出していくとすると、施設の利用料金は、見直しておかなければいけない。色々な人たちが茅野市に来ていただいて経済活動を行うということが、茅野市にとって価値があると考え、市民と市民以外を分け隔てることはやはり違和感がある。

交通渋滞について

意見要旨	説明・回答要旨
152号線の鬼場の交差点から新井の交差点までの3.5キロの交通渋滞の解消をしてほしい。	(市長) 都市計画の不備による渋滞について、拡幅の用地の確保や、財源など様々な問題がある。基本的には県管理の国道なので事業を行うのは長野県。そうしたものを市として県や国へ行って、要望活動等を行うなど努力をしているが、なかなかすぐに形になるというものではない。道路を1本作るのは、最低でも10年かかる。そうした中で皆様にご不便をおかけしてるということは申し訳なく思う。我々としても、あれでいいと思ってるわけではなく、努力はしてるということだけのご理解をいただきたい。

こどもの医療について

意見要旨	説明・回答要旨
こどもの医療について、今500円でやっていただけで大変ありがたいが、他の自治体は0円で子どもが受診できる。若い夫婦が子育てしやすくなるので、ぜひ検討をしていただきたい。	(市長) 常に議論はしているところだが、なかなか厳しい現状。 (副市長) 現在子どもの医療費については、18歳までは無償化ということだが、窓口で500円の部分はご負担いただくような形になっている。県内の中でもまだ無償化について様子見としている市もある。無償化と言うが、皆さんの税金で公費負担となる。 (総務部長) 窓口で500円を負担していただいているが、それを市で負担すると2～3千万円の支出が増える。茅野市の福祉医療制度について、県内でも、子どもから高齢者まで手厚くしているのは茅野市だけ。全体的に見ると、茅野市の福祉医療制度は、県内で最も充実している。 (副市長) 茅野市の福祉医療だと、例えば75歳以上の低所得者の方の医療費が無料、障がい者の方等が入院した場合の食費を公費で見ているということがあって、全部で2億数千万くらい福祉医療がかかっている。それをどう選択していくか、ご提案いただいた部分も含めて検討させていただきたい。 (市長) 茅野市は、医療福祉政策に関して市のお金だけで行っている単独事業が非常に多いため、どこに配分するか、どうしてもそういった議論をしていかなければならない。

公園について

意見要旨	説明・回答要旨
公園の遊具が使用禁止になっている。安全上の問題だと思うが、突然ブランコがなくなって非常に子どもががっかりしてる。それが複数箇所ある。遊具自体が無い公園も増えている、財政が厳しいとは思いますが、子育て教育を充実していただきたい。中大塩の公園の管理はどこか。	(都市計画課長) 市では、都市公園を管理している。都市公園とは、昭和の終わりごろから、いろいろな場所に作り、数も増えてきている。遊具についてもその時に作ったもので老朽化が進んでいる。遊具だけではなく、周りの柵やトイレも古くなってきている。 その中で、予算を平準化しながら、長く使っていくために公園の長寿命化計画を作成した。子どもの数は減っているので使い方を判断させていただきながら修繕、更新をしていきたい。中大塩の公園は都市公園ではなく区で管理をしていただいている。 (市長) 公園もいろいろな種類がある。我々としてもできるだけ環境を整えていきたいと思っているので、要望があれば言っていただきたい。

学校区について

意見要旨	説明・回答要旨
中大塩は、小学校の通学区が3つに分かれている。今、保育園もクラスは1クラスだが、住んでいる場所によって3つにバラバラになる。これは強制的に決められている。子どもの人数も減るので、ぜひ学校も選択制など融通がきくような形を検討いただきたい。	(教育長) 平成23年度、中大塩区に小学校通学区検討委員会を発足させ、2年間かけて話し合いをしたが、まとまらない結果になった。その検討委員会では、平成25年時点での通学区の統一については結論を出すことは難しく、検討委員会としては、現状維持をした経過がある。その検討委員会の意見として、児童数の減少などによって通学区が再編される必要があるとき、あるいは中大塩の児童数が極端に減少して、3つに分かれている必然性がなくなったときには、保護者の意見を重要視して、地区として話し合いをして市へ要望を出すということで意見をまとめていただいている。 また、学校の再編について地域の方との対話をこれから開始していくが、その中でぜひご意見を出していただきたい。このままで良いのかこれからどうしていくのか、十分議論を尽くしていただきたい。

大学生について

意見要旨	説明・回答要旨
理科大が4年制になって、若い学生が茅野市に多く通学したり住んでいる。やはり、いいまちや住みやすいまちだと就職したり、結婚してそこに住んでもらって、その若い方が来てもらえるというチャンスはあるが、大学生に住みやすいまちなのかどうなのかと考えてしまう。例えば図書館の開館時間を長くしたり、ゆいわーくをもう少し使いやすく、起業したりチャレンジしたい方に開かれたような場所になればよいのでは。	(市長) 公立化して6年が経過したが、半分の3年間はコロナ禍できちんとした動きが出てきていなかった。昨年度の実績でいくと今年の春、エプソンに13名ほど就職したりと確実に地元の企業に就職ができて、ここに残っていただけるような体制ができつつある。そうしたことをしっかりと我々としてもサポートしていきたい。 起業については、今年、女性の起業を応援する事業をやっている。理科大の学生も少しずつ起業できればいいと思う。

地震発生時の避難所について

意見要旨	説明・回答要旨
中大塩は地震が発生した時、避難場所としては公民館か保育園しかなくて、地区に住む約3,000人が避難所に入れるのか心配。	(市長) 基本的には市の避難場所が沢山あるので、中大塩にこだわらず米沢小学校でも構わない。市では現在、避難場所がわかるアプリを導入しようと準備している。アプリで避難者の数や避難所の状況などがわかるようになる。 (防災課長) 茅野市のホームページをスマホ等で開いていただければ茅野市の避難場所が出るので、情報収集し、避難していただきたい。特に地震災害については、激甚災害がくると、中大塩住民全員は、2か所の指定避難場所に収容できないと思うので、家を耐震化して、まずは激甚に備えていただくことを優先して考えていただければと思う。

道路について

意見要旨	説明・回答要旨
茅野駅から茅野市役所までの道路がいつまで経っても工事しておりガタガタの道路状況が続いている。このままなのか工事をするのか教えてほしい。	(市長) この道路は県道で、県の事業で電柱の地中化をしている。皆さんにご迷惑をかけているので、何とか早くできないか、あるいは掘り返しの回数を一緒にできないのかなど、いろいろと県にお願いはしているところ。皆さんに本当に申し訳なく思っている。あと2年くらいかかるとのこと。引き続き長野県へ早期工事完了をお願いしていきたい。

その他

意見要旨	説明・回答要旨
消防団の団員も減少傾向にあり、Uターンしてくれる若い方がいない。みんな東京で出ていってしまっただけで帰ってこない。そういう現象があるので、市長からも先ほど緩和と適応ということで対策があるが、私たちも具体的な対策を知りたい。 国もいろいろ提示しているが、市からもどんなことをやってるのか私たちも知りたい。逆に私たちも、これから市に向けて提案していかなければいけないと思う。ぜひその時はよろしくお願いしたい。防災の関係もいろいろ話が出たので、私たち消防団も防災の関係、それから地区の防犯その辺にも力を入れて努めていく。	(市長) よろしくお願いしたい。